

# 令和5年度 学校経営構想図

桐生市立西小学校

## 学校の教育目標 [基本目標]

自ら考え行動し、心豊かにたくましく生きる子供の育成

目指す児童像 [具体目標] **かしこく やさしく たくましく**

かしこく (知)

やさしく (徳)

たくましく (体)

- ◎主体的に物事に取り組む実践力を持つ子
- ◎よく考え、思いが伝えられる子
- ・きまりを守り、けじめがつけられる子
- ・自分のよいところを伸ばそうとする子

- ◎素直で明るく思いやりのある子
- ◎返事やあいさつがきちんとできる子
- ・助け合い励まし合い、和を大切にできる子
- ・自然やものを大事にし、進んで働く子

- ◎運動に親しみ進んで体を鍛える子
- ◎基本的な生活習慣を身に付けた子
- ・がまん強く粘り強い子
- ・健康や安全に気を付ける子

### 目標達成に向けた指導の重点

- ①「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け、『はばたく群馬の指導プラン』を参考とした授業改善・授業改革を推進する
- ②思考力・判断力・表現力等を育成するために、日々の授業における協働学習や発問を工夫する
- ③基礎的・基本的な知識及び技能の定着を図り、活用力を育むための指導(ドリル学習・図書の活用・家庭学習等)の徹底を図る
- ④互いに認め合い支え合い学び合える集団づくりと授業中の積極的な生徒指導を推進する

- ①道徳科を要としながら、あらゆる機会をとらえて道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる指導支援を行う
- ②児童の個性の伸張を図りながら、個々の自己実現を支援し、望ましい生活行動の実践化を図る
- ③児童相互、教師と児童の人的なふれあいを基盤とし、時・場所・状況に応じた個別指導・集団指導の充実に努める
- ④障害や学習上・生活上に困難を抱える児童への正しい理解をもとに自立と社会参加に向けて、関係機関と連携を図り、組織的に指導を行う

- ①児童の発達段階に合わせ、運動量を十分確保した体育の授業の工夫改善を行う
- ②遊びの中で体を動かし、運動の楽しさを味わわせ、習慣化を図る
- ③健康安全は自分で守り、体力を向上させるという意識、態度、能力を育てる
- ④自己の夢や目標に向かって主体的に努力する活動体験を充実させる
- ⑤安全点検の励行、危機管理体制の整備の充実に努めるとともに、児童自らが考える安全教育を推進する

## 目指す学校像 ~♡みんな笑顔♡~



### 学校経営方針

- ① 児童が楽しく過ごし、夢を描ける学校
  - ・毎日、晴れやかな気持ちで登校できる学校
  - ・自らの能力を発見し、伸ばし、発揮できる学校
  - ・仲間との和を大切に、規律と秩序の中で真剣に学べる学校
  - ・安全で安心して過ごせる深呼吸のできる学校
- ② 保護者が親しみや安心を感じられる学校
  - ・必要な情報を発信、受信できる学校
  - ・保護者も子供とともに学び、歩む学校
  - ・何でも相談できる開かれた学校
- ③ 地域から愛され、信頼される学校
  - ・地域に貢献し、地域から期待され、地域とともに歩む学校
  - ・学校内外の環境整備に心掛け、地域の財産となる学校
- ④ 教職員が職務にやりがいを感じられる学校
  - ・不断の研究と修養に努め、自覚と誇りを持って職務に臨める学校
  - ・児童理解に努め、健康で明るく温かい人間力で指導・支援する学校
  - ・働きやすい職場づくりを進める学校
  - ・情熱と使命感を持ち、児童のために協働する学校

#### (1) 学校運営組織の充実・改善

「チーム西小」を自覚し、校内研修等を通じて教師としての力量や特性を高め、個々の「教師力」を向上させる。また、情報を共有し、組織としての協働態勢で教育を推進する。

#### (2) 学力の向上

児童が自己存在感や自己有用感を感じられる個に応じた指導・支援を行うとともに、肯定的な評価を推進する。また、幼小連携・小小連携・小中連携並びに高校や大学等との交流を積極的に行う。

#### (3) 豊かな心の育成

人権感覚を磨き、「思いやりの心」「命を大切にする心」等の育成に努めるとともに、教育活動全体を通して道徳性の育成を図る。

#### (4) 体力の向上と健康安全教育の充実

体育の授業や体育的諸行事の充実に努め、運動の楽しさを味わわせる中で、体力の向上、健康づくり、安全意識の向上に努める。

#### (5) ふるさと西・郷土桐生を愛する子供の育成

地域の人的・物的教育資源の活用を図るなど、家庭・地域・関係団体等との連携を深める。